

はじめに

近年、富山市の農業は担い手の減少と高齢化による慢性的な人手不足によって作物等を栽培しない不作付地等が増大し、農業生産力が低下するなど深刻な状況になっています。

その一方で、地産地消の推進や食の安全に市民の方々の関心が高まる中、農作業を体験し、農業に携わりたいという方が増えてきています。

このように、農家が抱える問題と市民の皆さんの『農』に対する思いを結びつけるため、平成20年度より『とやま楽農学園』を開講しております。

当学園では、農業サポーターとして活動し農家を支援したい方を対象に、実践的な農作物の栽培研修を行い、農業の新たな担い手の育成に努めております。

今回は、農業サポーターを目指す方を募集しますので、あなたも講座や実践研修を通して栽培に関する知識を深めながら農業サポーターとして活躍してみませんか。



# とやま楽農学園 受講者募集

コース名	農業サポーター養成コース					
募集対象者	・農業サポーターとして活動し、富山市内の農家をサポートできる方 (電子メールにより連絡できることが望ましい) ※『農業サポーター』とは、農繁期の農作業のお手伝いができる方 ・令和3年度は、令和2年度に新型コロナウイルス感染症拡大のため受講できなかった方を優先し、定員に満たない講座を募集します。					
研修期間	2年間			1年間		
募集区分	野菜講座(火曜日)	野菜講座(金曜日)	果樹講座(火曜日)	果樹講座(木曜日)	花き講座(水曜日)	水稻講座(月曜日)
今回募集人数	(午後の部)5名	(午前の部)5名 (午後の部)5名	2名	5名	(午後の部)5名	8名
研修内容	野菜の栽培技術の習得を目指した講義及び実習		梨やリンゴ等の栽培技術の習得を目指した講義及び実習		切り花等の栽培技術の習得を目指した講義及び実習	水稻の栽培から品質検査までの講義(座学のみ)
研修回数(年間予定)	火曜日の午後16回	金曜日の午前・午後の部ともに16回	火曜日の午前15回	木曜日の午前15回	水曜日の午後16回	月曜日の午前7回
資材代等(年間予定)	5,200円	午前・午後の部ともに5,200円	4,700円	4,700円	6,800円	2,100円
	講座により、別途、各自で使用する教科書等を購入していただく場合があります。					
選考方法	書類選考で受講者を決定いたします。					
研修スタイル	・研修は、講義と農場実習により行います。実習は作業ができる服装で、帽子、手袋を着用して参加してください。雨天でも屋外で実習を行う場合があります(雨具、長靴等が必要になります)。実習で各自が使用するハサミ等の道具類は各自でご用意ください。 (準備していただきたい道具等については、初回の研修時にご説明します) ・研修の時間は午前9:30~11:30の約2時間です。[野菜講座・花き講座の午後の部は13:30~15:30です] ・野菜・花き講座は営農サポートセンターほ場で、果樹講座は呉羽地区(梨)や池多地区(リンゴ)等の果樹園で研修を行います。 研修は、気象状況や作物の生育具合により、開催予定日以外に行うこともあります。また、必要に応じて臨時に講座を開催する場合がありますので、ご了承ください。 ・水稻講座は、座学による講義のみの講座となります。(実習はありません) ・講座、研修場所または指定する場所までは各自でお越しください。					
募集期間	令和3年1月20日(水)から2月22日(月)まで(必着)					
応募方法	①申込書で申し込む場合:所定の申込書に必要事項を記入のうえ、郵送またはFAXで営農サポートセンターへ。 ②Eメールで申し込む場合:富山市および営農サポートセンターのホームページ(HP <a href="https://esc-toyama.net/">https://esc-toyama.net/</a> )から申込書をダウンロードし、営農サポートセンター(Eメールアドレス: <a href="mailto:einousapotosenta@city.toyama.lg.jp">einousapotosenta@city.toyama.lg.jp</a> )へ。 ※申込書は、営農サポートセンター、市役所1階総合案内・4階農政企画課、各行政サービスセンター市民生活課、大沢野行政サービスセンター2階農林事務所農業振興課、各中核型地区センター、各地区センター、地場もん屋にあります。					
応募先	富山市営農サポートセンター 〒939-8132 富山市月岡町三丁目101番地 Tel:076-429-4504 Fax:076-429-2449					
結果の発表	選考の結果は3月末までに、郵送にて本人に通知します。					
注意事項	・1年で複数の講座を受講することができます。(応募多数の場合、ご希望の講座や複数の講座が受講できない場合があります) ・野菜講座については、苗の育苗から収穫作業に至るまでの継続的な栽培管理作業を当番制で行うことがあります。 ・年度途中で受講できなくなった場合でも、納められた資料代等の返還はいたしません。 ・講座開催時には、新型コロナウイルス感染症対策を行っていますので、マスクの着用、手洗い等にご協力ください。 ・講座運営の妨げとなる行為をされる方は、受講をお断りする場合があります。 ・研修の開始は、令和3年4月を予定していますが、新型コロナウイルス感染症の拡大などの状況により、変更になる場合があります。					



(写真:梨の受粉作業 サポーター活動)

※受講申込にあたり、不明な点など質問がありましたら、富山市営農サポートセンターへお問い合わせください。

※「とやまスローライフ・フィールド(富山市開ヶ丘地内)」において実施する家庭菜園コースの募集を3月上旬に予定しております。

